



酒と芝居。100年以上の時を越えて。



てんりょう 天領酒造株式会社

飛騨の酒米「ひだほまれ」と北アルプス伏流水(天然水)で醸した、飛騨ならではの地酒。大吟醸はJAL国際線ビジネスクラスにも採用された、世界が認めた味。

岐阜県下呂市萩原町萩原1289番地の1
電話 0576-52-1515
<http://www.tenryou.com>



みちざくら 三千櫻酒造株式会社

創業は明治10年。青川と呼ばれる付知川畔に位置する。地元の米と水を使い、手作りに近い丁寧な造りで本当の地酒を造る。クオリティーの高さには定評あり。

岐阜県中津川市田瀬25番地
電話 0573-72-3003
<http://michizakura.jp>



恵那醸造株式会社

創業は文政元年(1818)。地元のシンボルニッ森山の中腹、標高600mにある。蔵から見える景色から「鯨波」と命名。裏山の湧水(軟水)を使ったやわらかい味が特徴。

岐阜県中津川市福岡2992-1
電話 0573-72-2055
<http://www.kujiranami.jp>



山内酒造場

酒米は自家製と知り合いの田圃でとれた「ひだのほまれ」。水は裏山に沸く清水。昔ながらの手順をかたくなに守った、自称「日本で一番小さな造り酒屋」。

岐阜県中津川市上野134番地1
電話 0573-75-4417
<http://www.yamauchisuzou.jp>



有限会社大橋酒造

「人の和が酒の味、酒の心を伝えます」がモットー。良酒の条件は水と米。日本有数のみかげ石の礫層から湧き出る水を使い、手をかけ心を込めた酒を提供。

岐阜県中津川市蛭川1119番地
電話 0573-45-2018
<http://www.k-tsuru.com>



はざま酒造株式会社

「中津川から世界へ。お酒を楽しむすべての方に」をキャッチフレーズに、2016年インターナショナル ワイン チャレンジの「SAKE」部門でシルバーメダルを獲得。

岐阜県中津川市本町4-1-51
電話 0573-65-4106
<http://enasan.jp>



めいじざ かしも明治座

岐阜県指定重要有形民俗文化財
1894年加子母の有志らが建てた芝居小屋。2006年には18代目中村勘三郎襲名公演開催。2015年大規模な耐震工事を行い、創建当時と同じ樽葺(くればぎ)屋根に復元。名誉館長は中村七之助。

岐阜県中津川市加子母4793-2 電話 0573-79-3611
<http://meijiza.jp>



ときわざ 常盤座

中津川市指定重要文化財
常盤神社境内の演劇所として1924年に落成。戦時中は軍用倉庫として使用され、舞台機能が撤去されたが、1992年に屋根の吹き替えと回り舞台が復元。

岐阜県中津川市高山1025-4



えびすざ 蛭子座

中津川市指定有形民俗文化財
1901年落成。戦時中は軍用倉庫に使用されたものの、1949年に現在の場所へ移転。公民館機能も兼ねた芝居小屋として誕生。正面は旧御園座を模している。

岐阜県中津川市蛭川2198番地1



あずまざ 東座

1889年地元有志らにより落成。老朽化や戦争などで一時期は忘れ去られたものの、1985年頃から復活の機運が高まり、1991年に大改修。名誉館長は中村勘九郎。

岐阜県加茂郡白川町黒川1584-2



はくろうざ 白雲座

国指定重要有形民俗文化財
切妻造・妻入の建築様式で、典型的な劇場型芝居小屋。1890年に小屋開き興行が行われた。収容人数は500名と小さな目ながら、総檜で使われている柱や梁の太さは圧巻。

岐阜県下呂市門和佐



ほうおうざ 鳳凰座

岐阜県指定有形民俗文化財
鳳凰座の村芝居は、江戸時代の台本とともに岐阜県の有形民俗文化財に指定。「御厩野(みやまの)の芝居」と呼ばれ、毎年御厩野(みやまの)の日枝神社と熊野神社の祭礼に合わせて歌舞伎を上演。

岐阜県下呂市御厩野76-1